



自然庵 お茶会

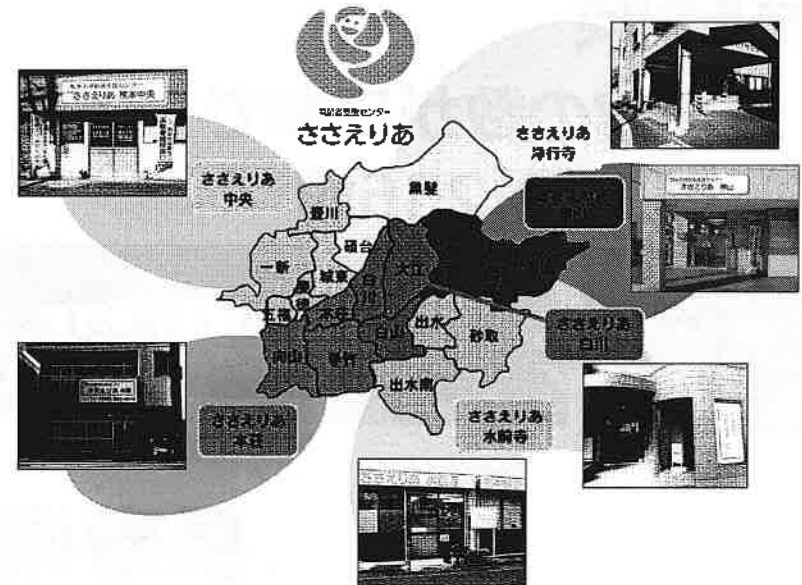
平成29年 6月9日 (金) 10:00~11:30



熊本市高齢者支援センター
ささえりあ浄行寺
 (熊本市中央3地域包括支援センター)

管理者・社会福祉士
田口 善徳

おたがいさまで、ささえ合う地域(えりあ)づくり



正式名称：熊本市中央3地域包括支援センター 熊本市高齢者支援センターささえりあ浄行寺

【熊本市高齢者支援センター ささえりあ 浄行寺】は、黒髪校区と碩台小学校区の通学区域に住まれる高齢者のみなさんが地域(えりあ)で安心して暮らすこととささえあえるために、主に介護や生活に関する相談・見舞を行う総合窓口として、熊本県が設置しています。

地域支援

住居・多職種 まちかど保健室
 (予防的継続ネットワーク形成支援)



社会資源開発、ボランティア養成
 住居や学生ボランティア、サポーター養成、
 「まちかど保健室」期間による住民・多職種
 協働や困りごと・心象事相談対応、
 地域アセスメント

住民主体の連いの場支援
 「まちかど保健室 専門サポート」として
 いきいきサロンや老人クラブ例会等での
 講話や技術支援技術支援、
 体力測定会の開催支援、
 介護予防手帳(認知症)管理支援

権利擁護の予防的支援
 認知症予防活動(認知症養成、SOS声かけ訓練等)
 認知症の備え忘たすけ講座(認知症講座、減収支援、
 認知症支援)

地域ケア推進会議の見える化
 住民と多職種で地域の課題をおしりへ会議

地域共生社会・地域包括ケアの実現



黒髪校区・碩台校区の現状
 高齢者(65歳以上)数 約3,000人

個別支援
 お困りごと集中支援
 (危機介入のお困りごと集中支援)

総合相談組合相談
 地域を基盤とした総合相談窓口機能
 フォーメール・インフォームメール社会資源活用
 生活支援サービス、入居見学の紹介
 潜在的後見ニーズへの個別対応
 (終末期医療、成年後見における身上監護、
 市長申し立て、死後事務等のニーズ)

ケアプラン作成・福祉事業申請
 指定介護予防支援と介護予防ケアマネジメント
 の実施、熊本市独自の高齢者福祉事業申請

多重困難事例、虐待事例対応
 多重な困難を抱えた世帯への支援対応
 虐待事例への適切な対応、
 やむを得ない事由による措置の活用

地域ケア個別会議
 住民と多職種で多職種で個別事例の検討会議

歴史があり、社会資源が豊かになって住みやすい環境がある一方、高齢者、精神障がい者等の一人暮らし世帯が多く、貧困世帯、生活保護世帯が多い、
 高齢者夫婦だけの世帯、老々世帯、多世代の重層的な課題を抱えた世帯もある。社会的孤立を生みやすく、潜在的な権利擁護ニーズ、後見ニーズは高い地域

長野県

就業意欲の高さ

医療費の低さ

食と運動の
 住民ボランティア
 活動が活発

保健師の
 活動が活発

	男性	女性
就業意欲の高さ		
高齢者就業率 (2010年度)	26.7% (1位)	
健康に対する意識の高さ		
野菜摂取量 (1人1日当たり)	379g (1位)	353g (1位)
1人あたり医療費 (2006年)	25万6500円 (30位)	
後期高齢者医療費 (2010年)	77万5500円 (44位)	
健康ボランティアによる自主的な健康づくりへの取組が活発		
食生活改善推進員1人当たり 年間活動回数 (2011年度)	22.2回 (10位)	
保健師総員数(熊本市) (2012年7月1日現在)	76/77市町村	
専門職による地域の保健推進活動が活発		
保健師数 (人口10万人当たり) (2010年度)	61.9人 (2位)	

長寿県

長野県

公民館の数が日本で1位
1,236館

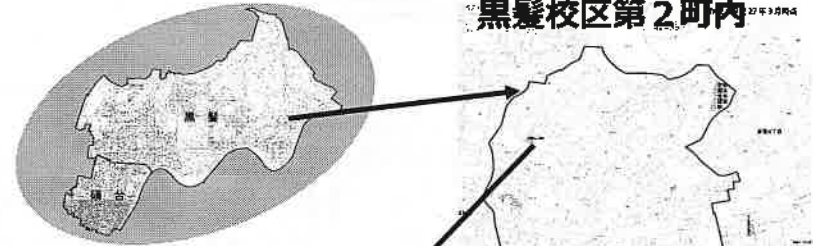


長寿県

5

高齢者の居場所と出番づくり

黒髪校区第2町内



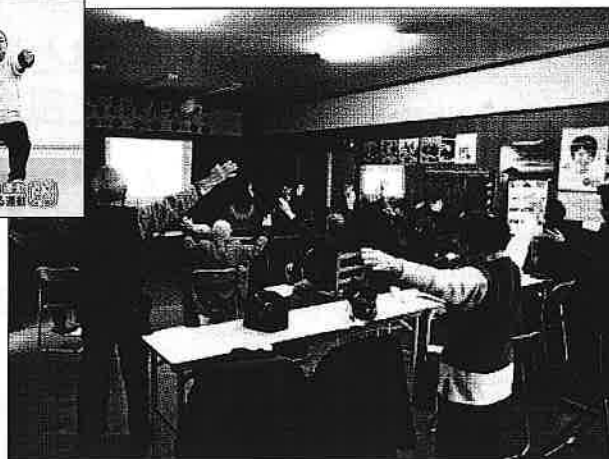
宇留毛公民館

65歳以上	247人	65歳以上でひとり暮らし	82人	65歳以上の要介護認定率	21.4%
-------	------	--------------	-----	--------------	-------

高齢者の居場所と出番づくり

黒髪2町内
(宇留毛公民館)

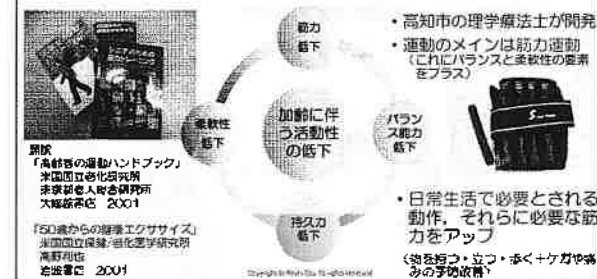
平成28年1月10日(日)
老人クラブ(中電寿会)新年会



7

いきいき百歳体操

いきいき百歳体操



(参考) 高知市 いきいき百歳体操

8

いきいき百歳体操

5メートル歩行速度

97歳女性

前(9.2s)
↓
後(3.3s)



89歳女性

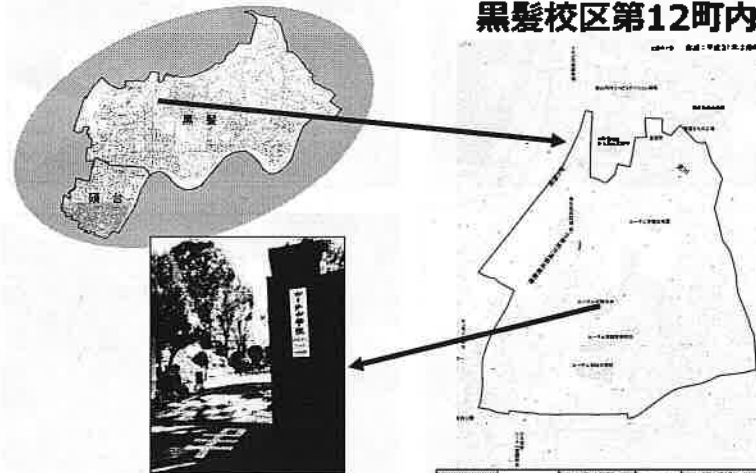
前(13.5s)
↓
後(7.5s)



(参考) 高知市 いきいき百歳体操

高齢者の居場所と出番づくり

黒髪校区第12町内

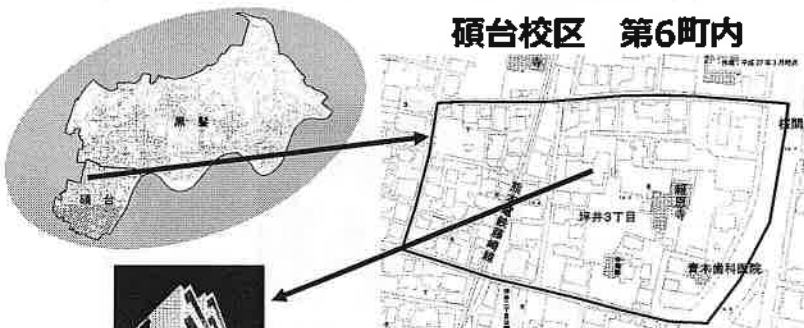


ルーテル学院大学

65歳以上	177人	65歳以上でひとり暮らし	66人	65歳以上の要介護認定率	19.7%
-------	------	--------------	-----	--------------	-------

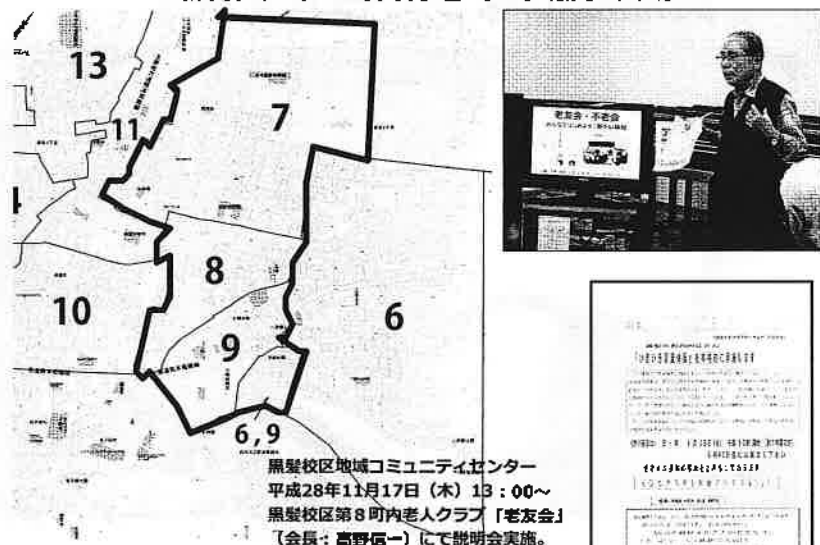
高齢者の居場所と出番づくり

碩台校区 第6町内



65歳以上	113人	65歳以上でひとり暮らし	70人	65歳以上の要介護認定率	32.7%
-------	------	--------------	-----	--------------	-------

黒髪校区第8町内付近 (三ツ星水曜会)



黒髪校区地域コミュニティセンター
平成28年11月17日(木) 13:00~
黒髪校区第8町内老人クラブ「老友会」
[会長: 高野信一]にて説明会実施。
→黒髪校区第9町内老人クラブ「不老会」
[会長: 柳瀬直子]₂も参加。





黒髪・碩台校区 住民主体の介護予防の通いの場

週1回以上のみ 【※月2回や専門職が主体となっている箇所は除く】 平成29年3月現在



すまいる木曜会

開始：平成27年9月～
 主体：参加者・熊本県介護予防サポーター（1名）
 リスカート職員
 対象：碩台5、6、8、15町内の住民
 場所：高齢者住モリスカート坪井の食堂
 （会場費は無料）
 日程：週1回・木曜日・10：00～
 参加：21名（男3名、女18名）



いきいき16

開始：平成27年9月～
 主体：碩台16町内自治会
 対象：碩台16町内村近の住民
 場所：上通りデイサービス
 （会場費は自治会が負担）
 日程：週1回・土曜日・13：30～
 参加：12名（男1名、女11名）
 参加費：100円/1回



わかば会

開始：平成28年2月～
 主体：黒髪11町内老人クラブ
 （月に1回は高齢者サロンとして開催）
 対象：黒髪11町内の住民
 場所：黒髪西老人憩いの家
 （会場費は無料）
 日程：週1回・土曜日・10：00～
 参加：10名（男3名、女7名）



三ツ星水曜会

黒髪7・8・9町内 合同
 （八十番会・老友会・不審会）
 開始：平成29年1月25日～
 主体：黒髪7・8・9町内老人クラブ
 対象：黒髪7・8・9町内の住民
 場所：黒髪コミュニティセンター
 （無料）
 開催：週1回・水曜日・10：00～
 参加：約35名（男8名、女性27名）



ルーテルかよう会

開始：平成27年12月～
 主体：参加者・ルーテル学院教授
 対象：黒髪5・12町内の住民
 場所：九州ルーテル学院大学
 ボランティアセンター（無償）
 日程：週1回・火曜日・10：00～
 参加：15名（男2名、女13名）



黒髪3町内 寿会

開始：平成28年12月2日～
 主体：黒髪3町内老人クラブ
 （黒髪3町内自治会役員）
 対象：黒髪3町内の住民
 場所：黒髪しょうぶ苑 会議室
 （無料）
 開催：週1回・金曜日・10：00～
 参加：約10名（男5名、女性5名）

認知症になっても大丈夫！



事例の紹介



e-movie「ばあちゃんの世界」 - 笑顔とこころでつながる認知症医療

私にできること



神埼清明高の男子生徒5人。
認知症の高齢女性を保護し、
警察署まで送り届けた。



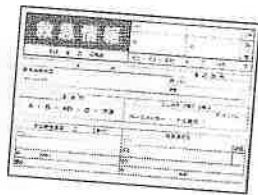
熊本市立必由館高校
1年生 全9クラス

黒髪・瀬台校区 まちぐるみ ささえあいネットワーク

もしもの備え

救急情報カード

受けたい医療・選ぶ医療



自分らしい葬儀・供養・お墓の話



平成28年 熊本地震



桜山中学校 避難所



<避難者数>

4月14日(前震) 約200名
4月16日(本震) 約400名

<避難所運営支援>

黒髪校区第4町内自治会 自主防災クラブ員
4月14日～4月25日まで(12日間 延べ人数200名)
4月26日～5月5日まで(10日間 延べ人数50名)
引き続き、女性会員による食事のお世話

★非常持ち出し品の携行

飲料水、保存食、救急用品、懐中電灯、ラジオ

★予備的避難→飲料水、食品、毛布等持参

★地域各種団体組織の迅速な連携

自治会、自主防災クラブ、校区消防団、
中学校、福祉施設、民生・児童委員

★隣保組における日頃からの付き合い

まずは、自助、そして共助

行政へ依存しない

日頃からの付き合いが大きな団結力になる



額台校区第8町内 自主防災クラブの活動

(組織づくり・活動記録)

- ・自主防災クラブの組織づくり
リーダーの選任 → 依頼 → 快諾
- ・九州北部豪雨災害時の経験
災害時の協力体制づくりの必要性を
町内にある医療機関と確認



まちあるき



8町内防災マップ原案作成

2014年
(平成26年)

夏 9月 防災クラブの組織図完成
自主防災クラブ「第1回 会合」

2015年
(平成27年)

1月 「町内全体の防災研修会」開催
2月 表参道吉田病院との意見交換
4月 熊本市へ地域版ハザードマップ作成の申込み
6月 8町内防災マップ作成準備
「まちあるき」「マップの原案作成」
8月1日 「災害時における一時避難所としての使用に関する協定」

2016年
(平成28年)

1月 8町内防災マップ完成・配布方法の検討

熊本地震・熊本大学の学生の活躍



熊本地震・ルーテル学院大学 学生ボランティアグループ



★九州ルーテル学院大学 ボランティアグループ★
今回の熊本地震をうけて有志が集まり結成